

平成 29 年度予算編成方針を承認！

第 6 4 回理事会議事録

平成 28 年 11 月 1 日（火）午後 3 時～午後 3 時 49 分 ビルメンテナンス会館 4 階会議室

1 審議事項

第 1 号議案 平成 29 年度予算編成方針について

松本財務委員長から、平成 29 年度予算編成方針の提案説明があり、全会一致で承認された。

（概要）

- ① 収支及び費用とも正確に見積もる。
- ② 全事業について、必要性・有益性を厳しく検証し、会員ニーズに適合した事業、公益法人として相応しい事業に改革する。
- ③ 事業経費の積算に当たっては、最小の経費で最大の効果をめざし、無駄なコストの削減に努める。
- ④ 前年度予算を大きく超える場合は、新規事業や事業拡充の必要性、効果、収益増加等を明確にする。
- ⑤ 公益目的事業を拡充し、公益目的事業比率 60%台を維持する。

第 2 号議案 委員会委員の追加選任について

鷲見専務理事から、警備防災委員会委員 1 名、障がい者等自立支援委員会委員 2 名の追加選任の提案があり、全会一致で承認された。

2 報告事項

(1) 全国協会報告 佐々木地区本部長ほか

① 平成 28 年度ビル設備管理技能検定実施報告について（榎本全協執行委員）

平成 28 年度のビル設備管理技能検定は、1・2 級とも東京・近畿の 2 か所で実施された。東京地区では、8 月末に実技・学科試験を行い、合格率は 1 級 64.3%、2 級は 50.0%であった。

② 厚生労働省発出「ビルメンテナンス業務に係る発注関係事務の運用に関するガイドライン」に係る地域別最低賃金額の改定に向けた対応について（鷲見専務理事）

9 月 30 日、厚生労働省の生活衛生課長と労働基準局賃金課長連名で、各省庁会計担当課長及び都道府県契約担当課長あてに標記通知が発出された。内容は地域別最低賃金額の改定に伴って、「ビルメンテナンス業務の発注関係事務が適切に行われるよう」配慮を求めるものであり、ガイドラインの中の「賃金水準の変動による代金額の変更」を示唆している。

(2) 委員会報告

ア 財務委員会 松本委員長

① 平成 28 年度上半期決算について

（概要）

会費収入、事業収入とも順調で、事業活動収入額は1億4,524万円で、予算に対する収入率は50.5%であった。

事業費支出の執行率は44.8%、管理費は46.9%で、事業活動支出合計は1億3,376万円となり、予算に対する執行率は45.7%であった。

事業活動収支差額は1,147万円のプラスであった。投資活動収支（修繕積立金の取り崩し）も含めた当期収支差額は2,803万円のプラスであった。

正規の決算資料である正味財産計算書増減計算書では、上半期の正味財産期末残高は、10億1,910万円となり、平成27年度末より476万円増加した。

② 監査報告 大村監事

10月26日、3名の監事では会計及び業務監査を実施した。決算報告書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状況を正しく反映していると認める。また、理事の職務執行に関する不正の行為及び定款に違反する事実はないと認める。

イ 労務管理委員会 高安委員長

① 平成28年度労働安全衛生大会の実施報告について

10月14日、労働安全衛生大会を開催した。参加者は101社（非会員14社）161名（非会員18名）であった。来賓は、東京労働局労働基準部安全課長岩澤俊輔氏と中央労働災害防止協会理事長の八牧暢行氏で、講演は、弁護士の岩本充史氏にお願いした。大会宣言は、今年度から、理事会で承認した宣言文を佐々木会長が読み上げることとした。

ウ 広報委員会 山田委員長

① ビルメンこども絵画コンクール入選作カレンダー2017の製作について

現在、カレンダーを製作中であり、今月中に会員、学校等に配付予定である。

エ 警備防災委員会 佐藤委員長

① 「東京都の防災対策を学ぶ 高潮対策見学会」の実施報告について

10月17日、東京都港湾局高潮対策センターの見学会を実施した。参加者は26名（16社）で、高潮の脅威と対策についての説明を受け、水門等の施設見学を行った。

② 「警備員のためのマナーセミナー」の開催について

11月28日（月）、警備員のためのマナーセミナーを開催する。講師は、(株)三越伊勢丹プロパティ・デザイン山根文隆氏ほかで、警備員に即したマナーセミナーとする。

オ 建築物施設保全委員会 吉澤委員長

① 「J-POWER 磯子火力発電所& ISOGO エネルギープラザ見学会」の実施報告について

10月25日、磯子火力発電所の見学会を実施した。参加者は27名（13社）で、発電所全体の説明を受けた後、2班に分かれて構内の見学を行った。普段見ることのできない稼働中のタービンや発電機を見学でき、大変有意義な見学会となった。

カ 障がい者等自立支援委員会 松井委員長

① 特別支援学校見学会の実施報告について

10月25日、東京都立江東特別支援学校の見学会を実施した。参加者は9名（9社）で、学校の概要説明を受けた後、作業学習の見学を行った。

② 特別支援学校生徒インターンシップの実施報告について

今年度第2回目の会館施設を利用したインターンシップを、10月24日から28日まで実施し、今年度のインターンシップを終了した。参加生徒は、春秋合計4名(4校)で、講師は会館管理を委託しているグローブシップ(株)に依頼した。

(3) 代表理事・業務執行理事の活動報告 鷲見専務理事

① 平成28年4月から9月までの活動報告について

法令に基づき、代表理事(会長)及び業務執行理事(副会長、名誉会長、専務理事)の上半期の活動概要を報告した。

(4) 事務局報告 鷲見専務理事

① 専任講師の採用について

11月1日付で、清掃講師の北山克己氏を、非常勤職員(専任講師)として採用した。週3日勤務で、建築物衛生管理委員会及び障がい者自立等支援委員会の講習会講師のほか、清掃に関する相談業務等を担当する。

② 講師等に対する個人番号(マイナンバー)の提供のお願いについて

現在、年間5万円以上の講師謝金を支払っている講師から、マイナンバーの提供をお願いしている。

③ 10月の事務局の動きと今後の予定について

10月3日にガラス外装クリーニング協会役員が来館し、東京で開催される全国選手権大会への協力要請を受け、選手権当日の10月22日に佐々木会長が来賓挨拶を行った。

新年賀詞交歓会は、平成29年1月11日(水)にハイアットリージェンシー東京(新宿)で開催する。

(了)